

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準は移動平均法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税額等の会計処理は税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

会計方針の変更はありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
投資有価証券(特)	0	274,050,000	0	274,050,000
長期性定期預金	41,597,600	44,615,918	41,606,759	44,606,759
小計	41,597,600	318,665,918	41,606,759	318,656,759
合計	41,597,600	318,665,918	41,606,759	318,656,759

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
特定資産				
投資有価証券 (特)	274,050,000	0	0	0
長期性定期預金	44,606,759	0	0	0
小 計	318,656,759	0	0	0
合 計	318,656,759	0	0	0

5. 担保に供している資産

担保に供している資産はありません。

6. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

保証債務はありません。

7. 重要な後発事象

重要な後発事象はありません。

8. その他

特に記載する事項はありません。